

県議会議員

# おおたけりえ

## 県政レポート vol. 29

Tel. 0533-80-1055 FAX. 0533-80-1056



☆Instagram↑

## 人と話すことの大しさを

暖かい季節を迎え、いかがお過ごしでしょうか。コロナによる影響の調査が様々な機関により行われており、コロナの感染拡大が私たちにどのようなストレスを与えているか、徐々にわかってきてています。

特に、子ども・高齢者・女性にストレスを抱えている方が多い傾向がみられ、理由としては、外出や旅行が自由にできないこと、行動自粛で友人・知人との関わりが薄れていますこと、外出制限による運動不足等が挙げられています。少しずつ日常を取り戻す中で、感染対策は行いつつも、人と対面して話すことを大事にして、心身を健康に保っていきたいですね。ご意見等、事務所（0533-80-1055）までお寄せ下さい。

### 県議会本会議にて、ひきこもり支援の充実を提案しました



ひきこもり支援について、市町村への支援の充実と、コロナで中止になっている当事者家族の相談会を、CRAFT（家族支援プログラム）等を活用して、開催形式を変えて行えないか、と提案致しました。

県保健医療局長は、市町村の相談対応者向けの研修、ひきこもり状態の方が利用できる居場所づくり支援を行っている市の活動の紹介、保健所の個別相談に加え、精神保健福祉センターにて、Webを活用した、当事者家族が自ら対処方法を身に着けることができる演習を行うなど、充実を図っていく、と答弁がありました。

#### ひきこもり相談支援窓口はこちら

抱え込まずに、相談を。

##### 愛知ひきこもり専門相談（県精神保健福祉センター）

電話：052-962-3088

月～金 9時～12時、13～16時30分

面談：予約制（電話で予約）



##### ワイズ豊川（基幹相談支援センター）

電話：0533-83-8050

受付時間：月～金 8時30分～17時15分

##### がまごおり若者サポートよかわサテライト（ブリオ4階）

電話：0533-84-5430

受付時間：火～金 10時30分～16時30分

##### 少年愛護センター（ブリオ5階）

電話：0533-84-5756

受付時間：月～金 10時～17時



☆詳しくは  
豊川市 HP↑

※その他、豊川市役所福祉課、保健センター、

豊川保健所でもご相談を受けています。



#### 愛知県議会議員おおたけりえ Profile

中学生の頃、生活者目線で訴える女性議員に憧れ、政治家を志す。鈴木かつまさ民主党衆議院議員秘書を経て、2007年～2015年に豊川市議会議員。2015年から愛知県議会議員（2期目）。1977年生まれ。為当町在住。

詳しくは HPをご覧ください。→





# 愛知県過去最大規模の新年度予算が成立

来年度予算の主な内容についてご報告致します（QRコードから詳細情報にアクセスして頂けます）。ご不明な点等ございましたら、愛知県ホームページをご確認頂くか、おおたけりえ事務所（☎0533-80-1055）までお問い合わせください。

## 1 新型コロナウイルス感染症 医療・ワクチン・検査等

1653億 3496万円

県営の大規模接種会場 6 か所の運営、副反応等の相談窓口設置、PCR 検査無料化、医療従事者応援金・加算金、重点医療機関患者受入態勢確保推進補助金、愛知病院運営費、看護職員人材確保支援、宿泊療養施設運営、配食サービス、受診・入院搬送体制整備等。

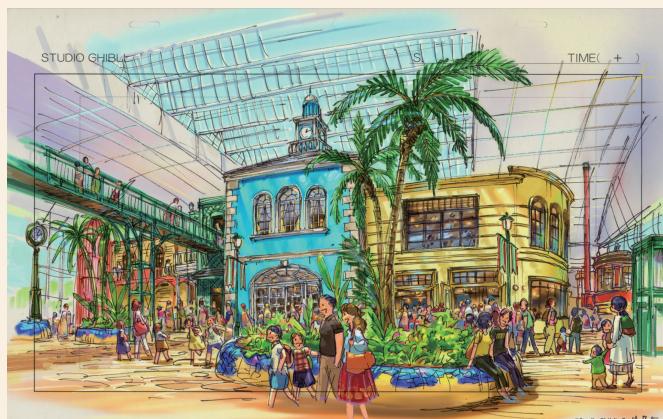


☆愛知県  
コロナ特設 HP↑

## 2 ジブリパーク整備（11月開園）

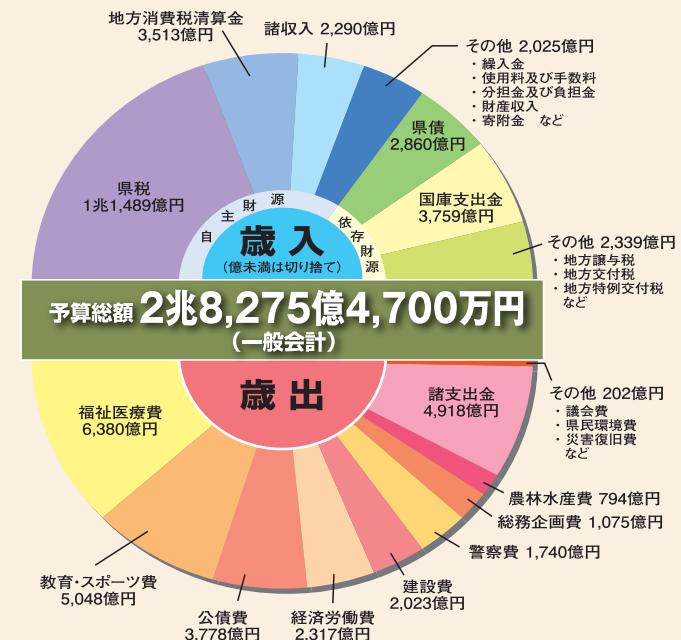
120億 1909万円

スタジオジブリ作品の世界観を表現する公園施設「ジブリパーク」を愛知県長久手市にある愛・地球博記念公園内に 11 月 1 日開園。「青春の丘」「ジブリの大倉庫」「どんどこ森」の 3 エリアが今回、「ものけの里」「魔女の谷」は概ね 1 年後に開園予定。



「ジブリの大倉庫」のイメージ

©Studio Ghibli



全体としては、企業収益が回復傾向であり県税収入は増収を見込むものの、コロナ以前の水準には戻っていない状況です。一方、歳出では、コロナ対策に引き続き取り組むとともに、団塊の世代が 75 歳以上の高齢者となり、医療・介護など扶助費は増加しています。そのような厳しい状況の中、コロナ克服と、イノベーション創出等、成長を目指した予算です。執行後も引き続き、住民目線で注視して参ります。

## 3 観光消費喚起・関連産業支援

128億 1020万円

新型コロナの影響の長期化により、厳しい状況にある県内観光関連産業を支援するため、「新たな Go To トラベル事業」を実施し、旅行の需要拡大を図る取り組みを、2022 年ゴールデンウィーク後から夏の繁忙期まで実施予定。



## 4 「ジブリパークのある愛知」 県内周遊観光の促進

1 億 4217万円

ジブリパーク開園の効果を広く県内に波及させるため、県内の観光資源の魅力をアピールし、県内周遊観光を促進する取組を進める。



☆ジブリパークの  
ある愛知 動画 HP→



©Studio Ghibli

## 5 中小・小規模企業の企業力強化支援

1829 億 5277 万円

中小企業者の自発的な取組を金融面から支援するため融資制度パワーアップ資金「カーボンニュートラル」を創設、ポストコロナ社会に向けた新サービス・新商品開発及び販路拡大に補助、商工会が導入するキッチンカー経費を一部補助、等。



☆詳しくは  
愛知県 HP ↑

## 6 商店街の活性化を推進

7 億 165 万円

空き店舗活用まちづくり活性化事業費：商店街の空き店舗への出店・利活用促進のため、空き店舗情報サイトを構築・運営し、事業者等を呼び込む。げんき商店街推進事業費：市町村と連携し商店街の活性化への取組を支援。地域商業活動活性化事業：集客イベント等を支援。



☆詳しくは  
愛知県 HP ↑

## 7 中小規模企業のデジタル化・DX 推進

6391 万円

デジタル技術の導入・利活用の相談窓口の設置及び専門家派遣、先進的なデジタル技術を活用したビジネスモデルの創出、デジタル化・DX 推進人材育成研修の開催、経営者向けセミナーの開催、等。



☆詳しくは  
愛知県 HP ↑

## 8 小学校少人数学級・教科担任制拡充

21 億 4980 万円

少人数学級（35 人）を小学校 4 年生までに拡充。小学校高学年の外国語、理科、算数、体育等について、専門性の高い教科指導を行うため、教科担任制を拡充。



## 9 県立高校再編・新高校入試制度導入

5 億 2109 万円

御津高校：2023 年度校名変更・学科改編・昼間定時制併設。新公立高校入試制度：2023 年 4 月の入学生から 2 校併願・試験 1 回に変更。マークシート（2023 年度入試から）、出願のオンライン化（2024 年度入試から）も導入予定。



## 10 私学助成（通信制高校等補助を新設）

180 億 4932 万円（4392 万円）

高等学校通信制は、国の就学支援金の対象であるが、県補助の対象外であったため、県の補助制度を創設。年収 720 万円未満の世帯に対しては県内平均授業料額まで、年収 720～840 万円未満の世帯は県内平均額の 1/2 相当まで補助。

## 11 児童虐待相談 SNS 開設 1 億 5761 万円

休日・夜間における児童相談所虐待対応ダイアル（☎189 いちはやく）等による相談に合わせて、新たに SNS を活用した相談を実施していく。（☎189：24 時間 365 日 SNS 相談：10～20 時 365 日（運用開始 2022 年 11 月予定））



## 12 医療的ケア児支援センター設置

4972 万円

愛知県医療療育総合センターをはじめとした県内 7 か所（東三河地域は豊川市内の信愛医療療育センター）に設置し、医療的ケア児及びその家族の支援体制を整備。



## 13 しうがい者スポーツの普及促進

2,215 万円

愛知からしうがい者スポーツを盛り上げ、スポーツを活かした共生社会をリードしていく。ボッチャ等の競技用具を地域や医療機関に貸出、体験機会を創出。しうがい者スポーツ交流イベントの開催、サポートーや指導者の養成等を行う。

## 14 介護人材の確保対策

10 億 9319 万円

団塊の世代がすべて 75 歳以上となる 2025 年に向け、介護が必要になる方の急激な増加に対応できるよう、介護人材の確保対策を推進。介護の仕事の魅力発信、研修支援、悩み相談窓口の設置、外国人材の受入環境整備等。



## 15 人権尊重の社会づくり条例制定・取組強化

2113 万円

人権が尊重され、差別や偏見のない社会の実現に向けて条例制定し、相談窓口の設置やインターネットモニタリング等を行う。



☆愛知県 HP ↑

## 16 國際芸術祭あいち 2022 開催

10 億 6206 万円

テーマ：STILL ALIVE～今を生き抜くアートのちから～ 会期：7 月 30 日（土）～ 10 月 10 日（月・祝）73 日間。



☆國際芸術祭「あいち 2022」HP ↑

## 17 あいち地産地消・魅力発信の推進

4889 万円

SDGs に貢献するあいちの地産地消を推進。地産地消デジタルスタンプラリー、フラワーバレンタイン、みかわ牛の消費拡大、輸出拡大等。



☆いいとも あいち HP ↑

## 18 犯罪被害者等支援条例制定、取組強化

1267 万円

犯罪被害者等の権利利益の保護、受けた被害の回復又は軽減及び生活の再建を図るため、犯罪被害者等見舞金、犯罪被害遺児支援金、再提訴費用助成金の給付を制度化。



☆愛知県 HP ↑

## 19 東三河への移住・定住の促進

3754 万円

人口が減少している東三河地域において、大都市の企業や個人と東三河地域とをコーディネートする機能の設置などにより、新たな移住・定住を促進する。



☆穂っとネット  
東三河 HP ↑



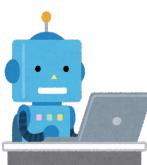
～愛知県議会総務企画委員会にて一般質問・本会議で議案質疑を致しました～

# DXによる行政改革推進を質問



## システム共同運用により費用対効果のある市町村のDX推進を。

来年度から創設する県の「元気な愛知の市町村づくり補助金 DX 推進枠」は、市町村の取組を財政面から支援し、住民サービスの向上や地域課題の解決につなげるものの。補助採択した事業について、事業実施手法や効果等、他の市町村の参考になるよう情報提供を行う。「AI ロボティクス連携共同研究会」で「RPA」の共同研究を始めており、国 の地域情報化アドバイザーによる内製化に向けた人材育成や RPA の利用拡大の講演会を行った。今後も市町村の要望を踏まえながら、様々な面から支援を検討していく。



## 東三河地域の広域物資拠点は浸水・液状化の恐れがあるため見直しを。

県の  
答弁

熊本地震で広域物資輸送拠点が被災し代替倉庫の確保に時間を要し、物資が滞留する事態が生じたことを踏まえて、民間4社と協定を締結して被災時に施設・人員・資機材の提供を受けられるようになったことと、現在の箇所については、被害予測調査によると震度7、津波による浸水が想定されていることから、「災害物流円滑化検討会」において、より適切な施設へ見直しの検討を行っていくこととした。



職業訓練について、東三河からでも、子育てや介護中でも、通いやすいオンライン開催の拡大と HP 上で訓練コース検索をしやすく改善を。

(※昨年に引き続き取り上げ、プラスして提案)

県の  
答弁

オンライン職業訓練を 2020 年度はプログラミングなど 3 コースを開講(33名参加)、2021 年度は SNS を用いたマーケティング手法、介護など 16 コースを開講(190 名参加)、来年度も規模を拡充し 22 コース(定員 440 名)で実施予定。「ひと育ナビあいち」をリニューアルし、使い勝手の良いポータルサイトとすること、オンライン職業訓練において訓練時間数の 20% 以上を通所訓練としなければならないことに対し、より弾力的な運用を可能とするよう国に対して働きかけていく。



「あいちの県民所得」調査によると、東三河は県内他地域に比べまだ産業面で弱く、県として力をいれていくべき。東三河 SDGs 先導事業とは。

県の  
答弁

東三河県庁では、「東三河 SDGs 先導事業」として、東三河の特性と地域資源を生かした事業を行っていく。令和 4 年度は、東三河地域のフィールドを環境 SDGs の拠点とし、環境保全活動を行う【人口 1 人あたり市町村民所得】

東三河地域	326万8千円
尾張地域	345万円
西三河地域	452万6千円

2018 年度「あいちの市町村民所得」より



## 東三河の声を県政に！

東三河の 8 市町村長・東三河選出県議で、愛知県知事に対して、コロナ対策・道路・港・教育・児童福祉等について、東三河の要望を提出しました(2022.1.12)。要望した内容のうち、豊橋市内のコロナ療養施設設置等は、その後実現しました。東三河地域の連携を、大切にしていきたいですね。



おおたけは  
↓ここにいます！



ご意見・ご感想などを寄せください

●ホームページ—— <http://www.ootakerie.jp>

●発行 おおたけりえ事務所 〒442-0854 豊川市国府町流霞59-2 TEL.0533-80-1055 FAX.0533-80-1056



※1 : DX (デジタルトランスフォーメーション) : 高速インターネットやクラウドサービス、人工知能(AI)などの IT (情報技術) によって、ビジネスや生活の質を高めていくこと。